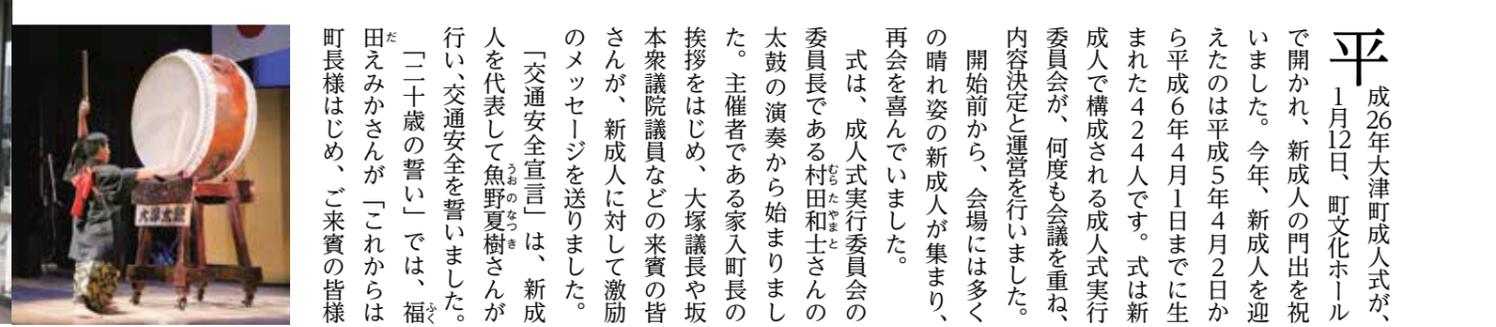


# 平成26年 大津町成人式



平成26年大津町成人式が、1月12日、町文化ホールで開かれ、新成人の門出を祝いました。今年、新成人を迎えたのは平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた424人です。式は新成人で構成される成人式実行委員会が、何度も会議を重ね、内容決定と運営を行いました。

開始前から、会場には多くの晴れ姿の新成人が集まり、再会を喜んでいました。式は、成人式実行委員会の委員長である村田和士さんの太鼓の演奏から始まりました。主催者である家人町長の挨拶をはじめ、大塚議長や坂本衆議院議員などの来賓の皆さんが、新成人に対して激励のメッセージを送りました。

「交通安全宣言」は、新成人を代表して魚野夏樹さんが行い、交通安全を誓いました。「二十歳の誓い」では、福田えみかさんが「これからは町長様はじめ、ご来賓の皆様



からいただいたお言葉をしっかりと胸に刻み、この大津町で育った誇りを持ち、何事も自分の責任において対処できるような判断力と勇気を養い、併せて実行力を身につけ、これからの大津町、そして日本の未来に貢献できるよう努力していく覚悟です」と力強く誓いの言葉を述べました。

式には中学校3年生の時の恩師も駆けつけ、新成人の皆さんにお祝いの言葉を贈りました。実行委員が制作したビデオ上映では、会場のいたるところから笑い声や当時は懐かしむ声が聞こえました。

式の最後は実行委員長である村田さんの「閉式の言葉」で締めくくられました。閉式後も、あちこちで記念撮影が行われ、新成人の皆さんは久しぶりに会う友人といつまでも語り合っていました。

## 自分たちの手で作り上げた成人式

以前から、成人式実行委員会委員長の委員長になりました。自分たちの手で成人式を作り上げたという気持ちが強かったからです。昨年の9月から実行委員会のメンバーと何度も会議を重ね、本番を迎えました。当日は、無事に式を終えることで頭がいつぱいで、写真を撮ったり友人と話したりする時間があまり取れませんでした。しかし、実行委員として成人式にかかわるといっても、とても貴重な経験ができたと思います。

私が尊敬する人は空手の恩師です。自分にとって、第2の父のような存在です。面白くて、ときに厳しく、でも愛がある。私も、自分にとって理想の大人である恩師のような大人になりたいと思っています。



村田和士さん(引水) 成人式実行委員会 委員長

